

「まちニコデー」あいさつ運動



11月25日(火)、普天間中学校の校門にて「まちニコデーのあいさつ運動」を実施しました。新城区婦人会のよびかけにより、老人会や地域の方とともに生徒会役員の皆さんもまちニコバッチを付け、手づくりのプラカードを持って参加しました。地域と学校が一体となり、あいさつ運動を展開していきます。

自分の気持ちを表現しよう



12月10日(水)、第6回「響きあう言葉」のコンテスト(市青少年健全育成協議会主催)が中央公民館にて開催されました。児童・生徒自らが日頃考えていることや生活の中で体験したことや自分自身の思いを短い言葉の中で素直に表現し、小学校の部で6人、中学校の部で3人の作品が最優秀賞に選ばれました。

将棋の全国チャンピオンに挑戦!



はごろも学習センター内で活動する宜野湾子供将棋サークル(照屋彰代表)は12月6日(土)、全日本アマチュア名人戦で優勝した城間春樹さんを講師に招き、

子どもたちと対局を通して交流を行いました。城間さんは、4~6人の子どもたちと同時に対局、指導を行いました。代表の照屋さんは「城間さんと対局することで、子どもたちが成長してくれたら。市の将棋の普及につなげていきたい」と話しました。

真志喜中マーチング部、全国大会へ



12月5日(金)、「第27回マーチングinおきなわ」で金賞を受賞し、全国大会へ出場する真志喜中学校マーチング部の皆さんが佐喜眞市長を訪問しました。演技テーマ「The circle of life」は、チームの心を一つにして感動のあるショーを披露したいという願いが込められています。部長の浦崎夕澄さんは「練習の成果を発揮できるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

電波のルールを学ぼう



12月10日(水)、大山小学校で電波教室が開催されました。参加した6年生は、沖縄県電波適正利用推進員協議会と総務省沖縄総合通信事務所の方から、電波のことや利用のルールについて、実験を交えて学んだあと、電子工作(ラジオ製作)に挑戦しました。

人権について考えよう



11月28日(金)、大謝名幼稚園・大謝名小学校にて人権擁護委員による人権教室が開催されました。この教室は子ども達に他人を思いやる気持ちや人権の大切さに気付いてもらうために行っています。今回は紙芝居と演技をあわせて行われました。児童たちは、いじめについて考え、感じたことや登場人物の気持ちなどを発表しました。